

ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統一 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

審査報告書

1. ステージ2審査（拡大審査のステージ2を含む）

ステージ2審査報告の有無 あり なし（以下この項目の記載は不要）

1-1. ステージ2のみ（拡大審査を含むステージ2審査のみ）

- ステージ1での懸念事項は、すべて解消している
- ステージ1での懸念事項は、今回、不適合として顕在化された（不適合# 参照）
- ステージ1での懸念事項がほとんど解消されておらず、審査結論に示す通りの処置を行った（審査報告書参照）

1-2. マネジメントシステム全体（拡大の場合は拡大領域全体）の適合の概要

（拡大領域は／新規認証範囲は）組織のマネジメントシステムの運用がすべての要求事項へ適合しているか。

- ステージ1の作業文書で確認したマネジメントシステムの計画は、実施され適切に維持または／及び改善されていた
- ステージ1の作業文書で確認したマネジメントシステムは運用段階で一部の要求事項に適合しておらず、ステージ2での指摘事項となった（詳細は下記『プロセスの有効性』参照）

上記の証拠として、ステージ1審査作業文書の懸念事項となった要素の計画、運用の状況、有効性の証拠を報告すること：

2. プロセスの有効性（ステージ2を含むすべての審査）について、所見及び審査員が所見に至った確認事項

- ※ 審査証拠は情報のサンプリングによるものであって、それに基づいて適合性の確認を行うため、それ以外の部分において必ずしも不適合がないというわけではない
- ※ 審査チームリーダーは以下を確認していることをレビューし、チェックすること
- プロセスに適用される要求事項（顧客・利害関係者の要求、規制を含む順守事項）
- 規格の目的に応じた各プロセスのリスク対応、目標管理の状況、KPIの運用、監視・評価
- プロセスの目的、目標を達成するために必要な資源の運用、内部外部とのコミュニケーションの状況
- 前回の指摘事項の対応（多数サイト認証の場合、影響度分析と是正処置の水平展開も確認し、その内容を前回「不適合報告書」の「次回の審査での修正、是正処置の有効性の確認」項目に記載すること）、内部監査の指摘、苦情、不適合への対応（該当する場合）
- プロセスの変更の影響（該当する場合）、継続的改善の状況
- 一時サイトへ訪問した場合（該当する場合）は、そのサイト名称、所在地、訪問日（ただし、事前に審査計画書（F-184）に示している場合は省略可）を記述

審査したプロセス：

老人デイサービスプロセス 小路審査員


プロセスの概要及び状況：

介護保険法に基づき、通所判定を経て通所を許可された利用者に週間予定表に従い、介護福祉士、看護師を含む6名のスタッフでデイサービス（入浴、バイタルチェック、食事、レクリエーション、送迎）を提供している。

該当プロセスの基準（ルール、基準、顧客要求事項等）：

デイサービス業務マニュアル、老人福祉法、介護保険法、消防法、感染症ガイドライン、個人情報保護法

適合性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

サービス提供のサンプリング、管理文書・記録の確認により適合性を確認した。

- 利用者Iさん（要介護1）へのサービス提供事例をサンプリングした。
通所介護計画（健康状態、ケアの上での医学的リスク、特記事項）、サービス担当者会議議事録、利用者名簿、個人記録（バイタルチェックの記録、入浴有り、なし、その日の様子）バイタルチェックの結果から、血圧が高めであることを家族に連絡し、その結果、かかりつけの病院から血圧の薬が処方された。

- 利用者Hさん（要介護4）へのサービス提供事例
通所介護計画、サービス担当者会議議事録、利用者名簿、昼食連絡票（デイケアから調理へ）、食事札（識別用）、トロミ剤の使用状況

- ・デイスールーム管理（感染対策状況；利用者のマスク、可動式パーティション、換気状況、温湿度の管理状況）

- ・ノロウイルス対策：マスク、エプロン、凝固剤、消毒剤、汚物入れなどの嘔吐対応キットの管理状況、スタッフ会議での対応手順についての教育訓練記録（2023年6月）

- ・入浴介助：浴槽のお湯の水質検査（年2回：レジオネラ菌、大腸菌群など）、次亜塩素濃度測定結果（03～1.0ppm）、

- ・食事介助：食事介助マニュアル、誤嚥吸引・酸素吸入装置（118）の点検状況、看護師による対応体制

- ・レクリエーション：健康体操、カードゲームの実施状況、理学療法士によるリハビリ講習（週1回）

- ・送迎：送迎マニュアル、事故時の対応マニュアル、ルート表（注事事項）

- ・緊急事態対応訓練記録（火災・地震・津波）

有効性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

炊飯や配膳を利用者の近くでおこない、料理の香りを利用者に楽しんでもらうなどの取り組みを長年続けている。

利用者および利用者家族からの評価が高く、一日の利用者数は目標値（16人/日）には未達であるが、15.6人/日であり前年（14.6人/日）より増加している。

また、近年、転倒等の事故やクレームは発生していない。

プロセスの適合性・有効性（審査員の評価結果）に関して下記より選択し、チェックすること：

当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している

当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した（不適合報告書番号： ）

当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

審査したプロセス：

調理プロセス 小路審査員

プロセスの概要及び状況：

各部門との連携により、各園児、利用者の体質、健康状態、発達状態、アレルギー体質に応じたメニューを考案し、調理している。


該当プロセスの基準（ルール、基準、顧客要求事項等）：

各種業務マニュアル、食品衛生法、大量調理マニュアル、調理レシピ、消防法、感染症ガイドライン

適合性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

- ・調理室への入室手順の確認：エプロン、ネット、帽子の着用、靴の履き替え、粘着ローラーによる異物除去、手洗い、爪ブラシ、健康チェック

- ・アレルギー・忌避食材への対応：園児は、離乳食進行表にて、デイスールーム利用者は、昼食

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

連絡票、配食サービス利用者は、配食・便宜弁当予定表でアレルギー・忌避食材を把握し、除去している。

・食材の受入れ：肉、牛乳、豆乳等の冷蔵製品は、表面温度計で温度を測定し、発注書兼検収記録簿、調理日報に記録している。冷凍食品は-18℃での配送を仕入業者に要求している。

冷蔵庫での食材の保管状況（賞味期限、消費期限切れなし）

・加熱温度管理：管理基準 85℃以上 90 秒以上、中心温度計検証記録

・設備・器具の衛生管理：専用まな板の使用（肉用、魚用、野菜用、加熱後用）、洗浄用スポンジの専用化、包丁の殺菌（殺菌ランプの管理交換）、空調機器フィルター清掃の状況、爪ブラシの消毒、床、ショーケースの清掃手順、衛生安全点検表（調理日報の裏）、機具等洗浄・殺菌マニュアル

・人的資源の管理：2023 年 9 月入社の方の職員の教育訓練記録（計画書）、教育の有効性確認（完了確認）

有効性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

アレルギー食材や除去食材の混入の発生は確認されていない。

喫食者（利用者）の料理への感想（誕生会のメニューへの園児の反応など）を本人、介護スタッフ、保護者などから聴き取り、メニューの構成の参考とし、満足度の向上を図っている。

また、業務の効率化のため、調理技能の向上を推進し、一定の成果を得ている。

定められた衛生管理策は、確実に実施されており、管理レベルは高いといえる。

よって有効なプロセスといえる。

プロセスの適合性・有効性（審査員の評価結果）に関して下記より選択し、チェックすること：

当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している

当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した（不適合報告書番号： ）

当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

審査したプロセス：

事務プロセス 小路審査員

プロセスの概要及び状況：

労務・人事管理、補助金申請、経理業務、園だよりの発行、指導監査（宮崎市）に必要な書類の作成及び供給者管理を実施している。4 名体制で実施している。

該当プロセスの基準（ルール、基準、顧客要求事項等）：

品質マニュアル、児童福祉法、社会福祉事業法、消防法、廃掃法、感染症ガイドライン
事務年間業務、事務月間業務、事務室 1 日の業務（役割分担）


適合性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

・物的資源の管理：消耗品や教材の発注（購入依頼用ノート、水曜日のミーティングで聴き取り）、按分表、緊急事態用備品の購入申請（宮崎市へ申請：施設機能強化推進費）、備蓄食品の賞味期限管理は調理スタッフ、避難車（2 歳未満用）の購入事例（使用方法の訓練記録）、供給者調査票（新規）、供給者報告書（継続）

・人的資源の管理：健康診断の管理状況（10 日間で完了）、時間外労働の管理、宮崎市指導監査の結果通知書（R5.12.18 指摘なし）

・広報活動：「園だより」の編集・発行（毎月発行 P20～P27 保育の計画、先月の子供の姿など）、個人情報取り扱いに関する承諾書、園だより編集チェックリスト（個人情報についてなど）

・産業廃棄物収集・運搬委託基本契約書、産業廃棄物許可証（収集運搬、中間処理、処分）、一般廃棄物収集運搬委託契約書、産業廃棄物管理票交付状況報告書

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

有効性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

アクションプランによりメモ書きの徹底、伝言内容の復唱により伝言の確実な伝達を図り、伝達ミスは低減している。また、備品の発注頻度を週一回にし、業務効率を改善している。また、40年以上継続している「園だより」は、施設の取り組みや活動状況が詳細に伝えられており、利用者とのコミュニケーションに大きく貢献しているといえる。

R4年度からは、コピー機の新規導入により、印刷から製本までの作業が自動化されており、発行業務の効率が大きく改善している。

よって、有効なプロセスといえる。

プロセスの適合性・有効性（審査員の評価結果）に関して下記より選択し、チェックすること：

- 当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している
- 当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した（不適合報告書番号： ）
- 当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

審査したプロセス：

保育サービスプロセス 鈴木審査員

プロセスの概要及び状況：

保護者が市役所に希望する保育園への入園を申請し、決定された園児を預かり「健康・安全・人権」を基本に保護者の協力のもとに家庭教育の補完を行う。健康・安全な保育を行う。保育記録・個別指導計画等により各園児の目標を達成させる。


該当プロセスの基準（ルール、基準、顧客要求事項等）：

橋保育園運営規定・重要事項説明書、保育業務マニュアル、ミマモルメ・園児の基本情報、保育記録・個別指導計画等

適合性を確認した証拠（観察した証拠・証言、記録）：

確認した文書・記録: 申し送り簿、登降園管理システム、アクションプラン、保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト、結果比較様式、ミマモルメ・園児の基本情報(登降園出席管理)、保育業務マニュアル、事故記録、スタッフ会議議事録、新入園児見学・面接個人票、保育経過記録、保育記録・個別指導計画、施設安全点検表、トイレ清掃記録簿、修繕記録一覧、苦情・クレーム(ご意見)記録、

開園は午前7:00からである。スタッフは、10分程度早めに登園している。インプットとして「申送簿」により保育プロセスが開始される。申送簿は、園児の誕生日、病欠後の登園時の体調等が示されている。スタッフは、インカムを使用して園児の登園状態を教室、その他に情報共有している。登降園は、登降園管理システム「ミマモルメ」により管理されている。このシステムは、ICタグが連絡帳に貼布されてチェックする。何かあったときのメール機能もあり、親御様に連絡ができる。「ミマモルメ」の園児の基本情報(登降園出席管理)をPC画面上で確認をした。このシステムは延長保育の時間管理に有効であり、延長保育の時間の集計に、以前はタイムカードの集計により行っていたがこれにより大幅に改善がされた。延長保育において、園児が一人の場合でも、保育士2名で対応される。園内において定期的に育児相談、情報提供、保護者同士のコミュニケーションが図られている。保育士等スタッフは、スキルアップの一環として、「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト」を利用し、児童尊重のために自己チェックを行う。上長は、「結果比較様式」により評価し、本人と面談にてコミュニケーションをとっている。又、保育士スキルアップとして、外部研修機関による実施をインタビューで確認した。保育サービスのための「保育業務マニュアル」を確認した。内容は、事故防止対応マニュアル、感染症予防マニュアル、安全マニュアル、緊急時対応事故けが発生時の対応について構成されていた。対応の一環として事故の記録をサンプリン

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

グした:2023/5/18、S君、園内の設備にもぐりこんだ時に、腕が痛い、病院診察、脱臼の事故を確認。これについて、原因、処置、是正について「スタッフ会議」議事録にて確認できた。園内の清掃は、午前・午後の2回パートの要員(園内では他のスタッフ同様先生と呼ばれる)により行われる。「トイレ清掃記録簿」で時間、確認者を確認できた。園内の遊具・部屋設備の点検は1回/月の園内点検による「施設安全点検票」にて確認した。2024/02の砂場点検による砂状態不良に対する2024/02/10の掘り起こし作業を確認した。遊具について、点検により業者依頼による修理が発生することがあり、2023/07の「修繕記録一覧」にて確認した。苦情・クレーム(ご意見)をサンプリング:2024/02/13、登降園時の駐車場でのご意見。2023/08、行事参加時の担任の先生の声かけ不足のご意見を確認した。いずれも、原因、是正処置及び振り返りを確認し、仕組み通りに展開されていた。以上により、適合性を確認出来た。

有効性を確認した証拠(観察した証拠・証言、記録):

アクションプランからの目標を確認した。①子供主体の保育の実践を通して、保育の質の向上を展開されていた。実績としては、上述の自己評価によるスキルアップ、仕事にゆとりを持ち、達成感を受け、効率的に仕事をし、働き方改革により保育士同士の助け合いをして展開されている。定性的目標であるが、達成中であるとインタビューで確認した。②園児及び利用者個々の課題を設定し、改善、評価の着実な取り組みが展開されていた。上述のS君についてサンプリングした。新入園時の「新入園時見学・面接個人票」にて食事・睡眠・排泄等の状況・送迎時間について情報収集、「保育経過記録」、「保育記録・個別指導計画」では、上述の事故からの安全面について危険個所が理解でき、近づかないことが計画、展開されていた。

以上により、有効性が確認できた。

プロセスの適合性・有効性(審査員の評価結果)に関して下記より選択し、チェックすること:

- 当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している
- 当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した(不適合報告書番号:)
- 当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した(不適合報告書番号:)

審査したプロセス:

配食サービスプロセス 鈴木審査員

プロセスの概要及び状況:

宮崎市が認定した65歳以上の個人、及び認定はされていないが個人で契約された方に夕食として配食を行い、同時に安否確認を行う。


該当プロセスの基準(ルール、基準、顧客要求事項等):

橘保育園運営規定・重要事項説明書、配食サービス業務マニュアル、配食予定表等

適合性を確認した証拠(観察した証拠・証言、記録):

確認した文書・記録:宮崎市高齢者等在宅福祉事業利用認定通知書、宮崎市高齢者等在宅福祉事業サービス提供者連絡票、配食計画日誌、配食管理ソフト、配食予定表、配食サービス業務マニュアル、配食便宜弁当予定表、健康チェック票、配食車記録、

宮崎市高齢者等在宅福祉事業利用認定通知書により通知された認定された65歳以上の個人が対象である。通知書には、個人の生年月日、住所、認定期間が示されている。これを受け、宮崎市高齢者等在宅福祉事業サービス提供者連絡票には、緊急時連絡先、病名、病院等が示されて、特記事項、服薬の声掛け、難聴等の情報が示されている。園としては、通知書受領時に、個人に連絡をし、面接を実施する。そこで、利用日の確認、配達日等を確認する。登園オリジナルソフトにて利用者情報として住所、生年月日、機関等が入力され「週間配食計画日誌」が作成される。備考欄にご飯量等の記述がある。情報としてサンプリング:K様、火~土曜配食、車いす使用のためベットまで配食、安否確認を確認した。配食は、園内で認定された在宅支援

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統一 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

推進員が行い、A,B,C の 3 コースからなる。在宅支援推進員は、調理プロセスの要員が兼務で行う。各人は、ヘルパー、調理師、栄養士等の資格を保持している。メリットとして、調理等についての、コミュニケーションが直接とれることであるとのことである。「配食サービス業務マニュアル」を確認した。緊急時対応規定、報告順番・警察連絡・配食未実施分、主任から園長への連絡、配食継続・要員手配について定められている。在宅支援推進員としての心構えで暖かい心、敬意、笑顔は特筆である。苦情・クレーム(ご意見)は、配食サービス自体は、配食時間、弁当箱返却等についてご意見があるが、配食した弁当の調理について、ほとんどであるとのことである。これらは、配食サービスが、ほぼ窓口になっており、都度、メモ、ラインにて周知している。実際のラインの通知状況を確認した。午後 2 時 30 分から、配食準備が始まり、スタッフ 1 名が、配食車(ビハーラ食滋、食味、食養車)の準備→オゾン水・希釈塩による清掃→ノロ防止対策(10 月~3 月の 1 回/月の検便対応)→健康チェック票→冷蔵庫 on で 10℃以下の設定→「配食便宜弁当予定表」により積み込みとなる。管理は、「配食車記録」により行われる。配食時の懸念事項として、マンションのオートロック機能、街中の駐車場不足があるということである。不在の場合は留守カードを配布し再度配食される。又、登園のデイサービス利用者に対する配食時間の検討が行われる。最後に、配食計画日誌に配食済のチェックが入り完了する。以上により、適合性を確認出来た。

有効性を確認した証拠(観察した証拠・証言、記録)：

アクションプランからの目標を確認した。1.市役所認定食数目標 60 食/月のところ 36.6 食/月で未達。便宜弁当 20 食/月のところ 27.6 食/月で達成している。市役所認定食数の未達は、認定者の減少によるものとのことである。今後、設定数を維持し、評価し、対策を考慮するか、前年度結果を BM にして目標の再設定を考慮するとのことである。

2.報連相の徹底は、上述したように発生時点で、メモ、ラインを使用して周知されていることを確認した。

以上により、有効性が確認できた。

プロセスの適合性・有効性(審査員の評価結果)に関して下記より選択し、チェックすること：

- 当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している
- 当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した(不適合報告書番号：)
- 当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した(不適合報告書番号：)

3. リーダーシップ及びマネジメントシステムの有効性について

3-1. 組織のマネジメントシステムは、組織の目的、マネジメントシステムの意図する目的※に対して、どうだったか。

- 有効であった
- 一部において改善が必要であった(詳細は、不適合報告書番号 を参照)

※ 審査員は、上記結論に到達する際には、組織の MS は、IAF 発行の「期待される成果」の意図を満足することを考慮すること。※期待される成果の情報は、以下の URL にて入手可能

<https://www.jab.or.jp/files/items/913/File/ExpectOutcomesISO9001ja.pdf>

<https://www.jab.or.jp/files/items/913/File/ExpectOutcomesISO14001ja.pdf>

3-2. リーダーシップ、マネジメントシステム全体の適合性及び有効性について、上記に関連して審査員が結論に至った根拠、確認した事項

ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

- ※ 審査チームリーダーは以下を確認していることをレビューし、チェックすること。
- 取り組むべき課題や利害関係者の見解の決定手順、及びリスク・機会の変化への対応を含む、方針、並びにマネジメントシステムの計画の展開の状況
 - 組織の目的、マネジメントシステムの意図する結果に対する達成の状況、パフォーマンス（内部監査を含む）及び評価と結果に基づく、経営判断（マネジメントレビューのアウトプット）
 - 前回の指摘事項、重大な事故・苦情への対応、再発防止
 - 内部外部環境の変化、リスク・機会の変化に対するマネジメントシステムの変更、継続的改善の状況
 - それまでのサーベイランス審査報告書のレビュー（MFR）からの指示事項を含む、3年間でのMS全体の有効性（再認証審査のみ）
 - マネジメントシステム、プロセスの優れていた点、称賛事項

検証結果（インタビュー対象者の明記も含めること）：

弘中園長にお話を伺った。

最大の課題は、人材の確保である。

特に保育スタッフの確保が難しく、今年4月から延長保育の時間を短縮（20:00→19:00まで）するという決定を行った。

保育以外の部門も含め、労働環境を改善し、職員の定着を図り、“やすらぎと感動の提供”の理念のもと、サービスの質を維持、向上させたい、とのことである。

各部門の目標はアクションプランに明確にされ、月2回のリーダー会で進捗が管理されている。

また、40年以上継続している「園だより」は、施設の取り組みや活動状況が詳細に伝えられており、利用者とのコミュニケーションに大きく貢献しているといえる。

保育サービスでは、園内公開保育研修（保育の状況を監査員が観察し、評価する）を内部監査として実施している。デイサービスでは管理者が業務状況をチェック、配食サービスでは毎日の検食及び調理プロセスの確認にて内部監査が実施されており、業務のリスクにアプローチした有効な監査といえる。


マネジメントレビューは、月2回のリーダー会議（経営戦略会議）にて必要な情報が報告され、園長からの具体的な指示が出されている。

なお、この3年間、提供するサービスに関する利用者、利用者家族からの苦情は発生していない。また、老人デイサービスでは近年、転倒等による骨折や怪我などのアクシデントは発生していない。利用者、利用者家族から示される意見に対しても迅速に対応しており、サービスの提供レベル、顧客の満足度が非常に高いと判断できる。

よって、有効なシステム運用といえる。

適合の証拠（文書化された情報、その他）の列挙：

アクションプラン、リーダー会年間計画、内部監査員研修修了証、園内公開保育研修の評価記録、苦情・要望等への対応記録簿、サービス担当者会議記録、管理者内部チェック、配食検食記録簿、光輪会リーダー会（経営戦略会議）議事録

 ペリージョンソン レジストラー					
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会		
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号		
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員	小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	

4. 認証表明、ロゴマークの使用など（サーベイランス審査、再認証審査のみ）

審査員は、最新の「PRO-3 認証の表明/広告宣伝及びPJRロゴ、規格ライセンス機関ロゴ及び認定機関シンボルの使用手順」に基づき、認証の表明が実施されていたもの及びその適合（OK）・不適合（NG）についてチェックボックスにチェックを入れること。

ロゴマーク及び認証の表明は行われていない。（以下この項目の記載は不要）

<確認した項目>

使用	対象	OK	NG	使用	対象	OK	NG
<input checked="" type="checkbox"/>	組織の看板・建物・車両・封筒等	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Webページ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	名刺（認証範囲外の要員の名刺を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	カタログ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	製品の外装	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PJR登録証（コピー、付属書を含む）の掲示状態	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	会社案内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

審査チームは上記を確認し、ロゴマークの使用、認証の表明について、どう判断したか。

適切であると判断した

不適合であると判断した（不適合報告書番号 参照）

5. マルチサイトの場合に回答すること：

マルチサイトか否か

マルチサイトではない（以下この項目の記載は不要）

マルチサイトであるがすべてのサイトを訪問審査した（以下この項目の記載は不要）

マルチサイトである（以下の項目を記載すること）

内部監査：

a) 今回訪問していないサイトについて、中央事業所のマネジメントシステムは有効だったか

有効であった

有効とは言えない

b) 今回訪問していないサイトの内部監査は有効だったか

有効な内部監査が実施されていた

前回の審査以降内部監査の未実施があり、中央事業所の監視が有効でない

マネジメントレビュー：

今回訪問しなかったサイトの情報は、そのパフォーマンスを含めて、経営者にレビューされていたか

適切に経営者にレビューされ、評価されていた

経営者によってレビューされていなかった

上記の有効性、適合性の概要、証拠を示すこと

ペリージョンソン レジストラー					
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会		
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号		
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員	小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	

6. 製品及びサービス・事業所等の拡大・縮小審査：

今回の審査は、製品及びサービス・事業所等の拡大・縮小を伴う審査であったか。

拡大・縮小はなかった（以下この項目の記載は不要）

拡大・縮小があった（以下を確認すること）

拡大・縮小の適切性・適合性・有効性（審査員の評価結果）に関して下記より選択し、チェックすること：

当該プロセスは、基準に適合し、有効に機能している

当該プロセスは、概ね基準に適合し、有効に機能しているが、一部の不適合が発見されたため不適合として指摘した（不適合報告書番号： ）

当該プロセスは、基準に適合せず、有効に機能していないため、重大な不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

7. 適用可能性の検証：

定められたマネジメントシステムの適用範囲に問題はない

定められたマネジメントシステムの適用範囲に問題があるため不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

以下は ISO9001 の場合に記載すること

適用不可能な規格要求事項はなかった（以下この項目の記載は不要）


適用不可能な規格要求事項があった（以下を確認すること）

適用不可能な規格要求事項番号：

決定された適用不可能要求事項は容認できる（正当性を検証した）

組織は製品設計、サービス設計は行っていないが、プロセス・工程設計に 8.3 項を適用している。

決定された適用不可能要求事項は容認できないため不適合を指摘した（不適合報告書番号： ）

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

8. 審査プロセスマトリックス

審査基準： <input checked="" type="checkbox"/> ISO9001:2015 <input type="checkbox"/> ISO14001:2015 <input type="checkbox"/> ISO 45001:2018										
プロセス	マネジメント	事務	保育サービス	老人デイサービス	調理	配食				
RC-7	C	C	C	C	C	C				
ANSA1-8	X	X	X	X	X	X				
ANSA2-8	X	X	X	X	X	X				
RC-8	X	X	X	X	X	X				

審査員は作成したマトリックスに該当する注記を選び、チェックボックスにチェックすること。
 注記：×：審査される予定のプロセス C：適合とされたプロセス NC：不適合とされたプロセス

ステージ2 審査、再認証審査


すべての規格箇条を審査した

ステージ2 審査、再認証審査以外の審査

すべての規格箇条を審査した

審査しなかった規格箇条があったため、以下に列記した

()

 ペリージョンソン レジストラー				
審査番号	A2024-03180	被審査組織	社会福祉法人 光輪会	
審査日	2024.2.19-20	所在地	宮崎県宮崎市橋通東1丁目7番18号	
審査種別	RC-7(遠隔)	審査分類	単一サイト扱い	審査員 小路伸一郎
規格	ISO9001:2015		審査形式	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 合同 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

9. **シフト審査結果と計画**

a) シフト数はいくつだったか

- 総シフト数は1である（以下 b）の記載は不要、c）を記載すること）
 総シフト数は2以上ある（以下 b）、c）を記載すること）

b) シフト数が2以上だった場合、代替審査は可能か

- 代替審査は不可能であり、複数のシフトを審査する必要がある
（シフト計画： ）
- 代替審査は可能である（審査員は下記から理由を選択すること）
- 各シフトで異なるプロセスはない（すべての規格）
 - 各シフトで異なる環境側面及び環境影響がない（EMS の場合）
 - 各シフトで異なる危険源及びリスクがない（OHSMS の場合）
 - 各シフトで要員の力量に異なる要求事項はない（すべての規格）
 - 各シフトで異なる設備管理は実施されていない（すべての規格）
 - 各シフトで異なる手順はない（すべての規格）
 - 各シフトで品質不良の発生状況に偏りはない（QMS の場合）
 - 各シフトで環境パフォーマンスに偏りはない（EMS の場合）
 - 各シフトで労働安全衛生パフォーマンスに偏りはない（OHSMS の場合）

c) 前回審査時の情報からの変更の有無

- 変更無
 変更有
シフトの状況（ ）

以上